

「網代編 セカンドバッグ」 染竹を細かい網代に編み、編目の変化を斜めに構成したセカンドバッグ。和装、洋装を問わず持てるシンプルなデザイン。京都で手織りされた真田紐を持ち手として使い、全体のアクセントとしています。真田紐の色や柄を変えれば女性用としても使っていただけます。

販売価格 50,000円(税抜)



「網代編 クラッチバッグ」 網代に編み、京都で手織りの真田紐をアクセントとした竹製のクラッチバッグ。持ち手のチェーンは取り外しができ、手持ちバッグとしても使っていただけます。

販売価格 50,000円(税抜)



「網代編 ブリーフケース」 A4サイズの封筒が収まるブリーフケース。持ち手や角当てに革を使い、修理もしやすいつくりになっています。ちょっとした旅行や仕事に使っていただけます。

販売価格 200,000円(税抜)



細川 秀章

1974年3月東京都生まれ。2005年京都伝統工芸専門学校竹工芸専攻入学。2007年同校卒業。イタリア「MIA展」に出展。「卒業作品展」にて近畿経済産業局局長賞受賞。2011年「第51回京都竹工展」京都市長賞受賞。同年竹工芸(編組)一級技能士取得。2013年「京もの認定工芸士」認定。2014年「竹工芸公募展in京都」で京都市長賞受賞。

〒602-8158
京都市上京区下立売通千本東入下的中務町486-66
竹工房 喜節
TEL&FAX.075-406-0919
ブログ <http://takekisetu.blog.fc2.com/>
Eメール take.kisetu@gmail.com

茶道具や食器、花器など多様な竹製品がある中で、主として竹を編んだバッグを制作しています。京都市内に「竹工房 喜節」を開設して自身の工房を営みながら種々の展覧会にも出品し、その技とセンスを磨いている。竹のバッグは女性のための夏の和装用というイメージにとらわれず、年齢や性別、季節を問わず様々な場面で使っていただけのデザインを心がけています。また、一般的には商品の種類が少ない男性用の竹バッグも、ちよつとしたお出かけから仕事用、旅行用まで幅広いラインナップを展開しています。

◆京もの認定工芸士とは…

京都の伝統工芸品(京もの)の製造に従事し、特に優れた技術を有した意欲ある若手職人に京都市府知事から授与される称号。

四季を通じて使える
竹のバッグを提案したい



ほそかわ ひであき
細川 秀章

京もの認定工芸士 第85号